

Pioneer Dj

マルチプレーヤーシリーズ

ドライバーインストールガイド

ドライバーソフトウェアについて(Windows)

本ドライバーソフトウェアは、マルチプレーヤーでコンピューターからの音声を出力するための専用ASIOドライバーです。マルチプレーヤーを、Windowsがインストールされているコンピューターに接続してお使いになるときは、あらかじめコンピューターにドライバーソフトウェアをインストールしてください。

Mac の OS X がインストールされているコンピューターをお使いのときは、OSにあらかじめインストールされている標準ドライバーソフトウェアをお使いください（インストールは不要です）。

ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェア使用許諾契約書（以下「本契約」といいます）は、お客様とPioneer DJ株式会社（以下「当社」といいます）との間における、DJ 機器用ソフトウェア（以下「本ソフトウェア」といいます）の使用に関する事項を定めるものです。本ソフトウェアをインストールし、あるいはご利用になるにあたっては、必ず以下の条項をよくお読み下さい。お客様が本ソフトウェアをご利用になった場合は、本契約に同意されたものとします。もし本契約に同意されない場合には、本ソフトウェアのインストール及びご利用をおやめ下さい。

(使用許諾)

本契約の内容に従うことを条件として、お客様は、本ソフトウェアを一台のパーソナル・コンピュータにインストールして使用することができます。

(制限事項)

お客様は、本ソフトウェアの複製物を作成しあるいは配布し、またはネットワークを通じあるいは一台のコンピュータから別のコンピュータに送信してはなりません。また、お客様は、本ソフトウェアの改変、販売、貸与、譲渡、転売、本ソフトウェアの二次的著作物の頒布又は作成等を行うことはできず、さらに、逆コンパイル、リバース・エンジニアリング、逆アセンブルし、その他、人間の覚知可能な形態に変更することもできません。

(著作権等)

本ソフトウェアに関する著作権その他一切の知的財産権は、当社あるいはその関連会社に帰属します。本ソフトウェアは、著作権法及び国際条約の規定により保護されています。

(保証及び技術サポートの否認)

本ソフトウェア及びそれに付随する一切の資料等は、あくまで「現状のまま」提供されます。当社は、お客様や第三者に対して、これらの商品性、特定目的への適合性、他人の権利を侵害しないこと、その他一切の事項について保証せず、また、これらに対する技術サポートを行うこと等も保証しません。なお、国や地域によっては強行法規によってかかる保証の否認が認められないことがありますので、その場合には、かかる保証の否認は適用されないことがあります。また、お客様の権利は、国や地域によっても異なり得ます。

(責任制限)

当社、その他本ソフトウェアの供給者は、お客様が本ソフトウェア及びこれに付随する一切の資料を使用したこと又は使用できなかったことから生じる一切の損害（利益の逸失、ビジネスの中断、情報の消失・毀損などによる損害を含みます

が、これらに限定されません）に関しては、たとえ当社が、そのような損害が生じる可能性を知らされていた場合であったとしても、一切責任を負いません。国や地域によっては強行法規によって付随的又は間接損害に対する責任の制限が認められないことがありますので、その場合には、かかる責任制限は適用されないことがあります。なお、いかなる場合においても、本ソフトウェアに関する当社またはその子会社の責任は、お客様が当社またはその子会社に対して支払った金額を超えないものとします。かかる保証の否認や責任制限は、お客様と当社との間の取り決めにおける基本的な要素です。

(輸出規制法令の遵守)

お客様は、アメリカ合衆国の法令及び本ソフトウェアを取得された国の法令が認めている場合を除き、本ソフトウェアを使用または輸出もしくは再輸出することはできません。また、本ソフトウェアを、次のいずれの者に対しても、輸出または再輸出することはできません。

(a) アメリカ合衆国の通商禁止国

(b) アメリカ合衆国財務省の禁止顧客リスト（Specially Designated Nationals List）上の一切の者、及びアメリカ合衆国商務省の禁止顧客リスト（Denied Person's List or Entity List）上の一切の者

お客様は、本ソフトウェアを使用することにより、上記

(a) に該当する国に居住しておらず、また、上記 (b) のリストに掲載されていないことを表明および保証するものとします。また、お客様は、本ソフトウェアをアメリカ合衆国の法令にて禁止されるいかなる目的（核兵器、ミサイル、化学兵器、または細菌兵器を含みますが、これに限定されません）にも使用しないことに同意されたものとします。

(準拠法)

本契約は、日本国の法令に準拠し、これに基づいて解釈されるものとします。本契約は、本ソフトウェアの使用について、お客様と当社の取り決めのすべてを記載するものであり、本件に関する従前のあらゆる合意（それが口頭でなされたか文書によりなされたかを問いません）に優先して適用されます。本契約に関連して紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

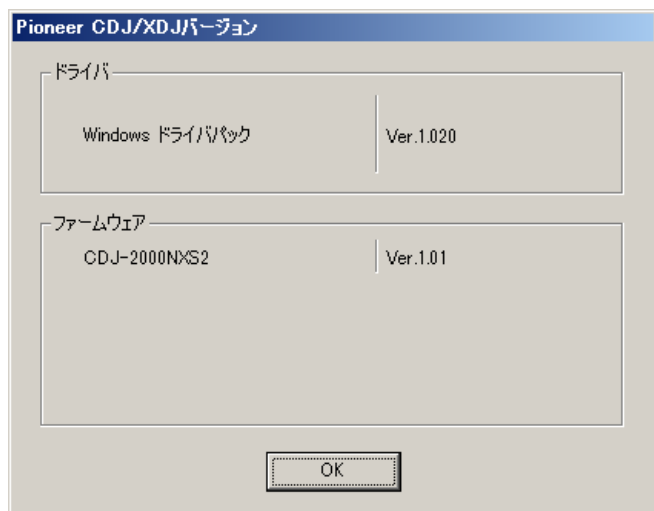
インストールについてのご注意

- ドライバーソフトウェアをインストールする前に、マルチプレーヤーの電源スイッチを切り、マルチプレーヤーとコンピューターを接続しているUSB ケーブルを取り外してください。
- ドライバーソフトウェアをコンピューターにインストールしないでマルチプレーヤーをコンピューターに接続すると、お客様の環境によってはコンピューターにエラーが発生することがあります。
- ドライバーソフトウェアのインストールを途中で中止したときは、以下の手順に沿ってはじめてからインストールをやり直してください。
- ドライバーソフトウェアをインストールする前に、「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。
- ドライバーソフトウェアをインストールする前に、コンピューター上で他に作業中のプログラムがあればすべて終了させてください。
- ドライバーソフトウェアは以下のOS に対応しています。
 - Windows 10
 - Windows 8.1
 - Windows 7
- ドライバーソフトウェアのインストーラーには、以下の12 言語のインストールプログラムが収録されています。英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、オランダ語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、日本語
その他の言語のOS でお使いになるときは、画面の指示に従って[English (英語)]を選んでインストールしてください。

ドライバーソフトウェアのバージョンを確認する

Windowsの[スタート] メニュー>[すべてのプログラム]>[Pioneer]>[CDJXDJ]>[CDJXDJ バージョン表示ユーティリティ] をクリックする

- Windows 8.1の場合、[スタート] 画面から[CDJXDJ バージョン表示ユーティリティ] をクリックしてください。



- この画面ではマルチプレーヤーのファームウェアのバージョンも確認できます。

- マルチプレーヤーがコンピューターに接続されていないとき、またはマルチプレーヤーとコンピューターが正常に通信できていないときは、ファームウェアのバージョンは表示されません。

ドライバーソフトウェアをインストールする

- ドライバーソフトウェアをインストールする前に「インストールについてのご注意」をよくお読みください。
 - ドライバーソフトウェアをインストール、アンインストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。コンピューターの管理者に設定されているユーザーでログオンしてからインストールしてください。
- 1 **ダウンロードした Pioneer_CDJXDJ_Driver_#.###.exe をダブルクリックする**
 - #.###はドライバーソフトウェアのバージョンを示します。
 - セキュリティ警告画面が表示されることがあります。このときはプログラム名を確認し実行をクリックしてください。
 - 2 **[言語の選択] 画面が表示されたら、[日本語] を選んでから[OK] をクリックする**
 - 3 **[ライセンス] 画面が表示されたらソフトウェア使用許諾契約書をよく読み、ソフトウェア使用許諾契約書に同意するときは、[同意する] チェックボックスをオンにしてから[OK] をクリックする**
インストールが始まります。
 - 「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意いただけないときは、[キャンセル] をクリックして、インストールを中止してください。
 - インストール途中で[ハードウェアのインストール] 画面が表示されることがあります。このときは[継続]をクリックしてインストールを続行してください。
 - [作業中のプログラムについての確認] 画面が表示されることがあります。コンピューター上で他に作業中のプログラムがあればすべて終了させてから[はい] をクリックしてください。
 - 4 **インストールが正常に終了すると[インストールが終了しました。] 画面が表示されるので [終了] をクリックする**

マルチプレーヤーとコンピューターを接続する

1 **マルチプレーヤーとコンピューターをUSB ケーブルで接続する**

2 **[POWER] を押す**

マルチプレーヤーの電源をオンにします。

- マルチプレーヤーをはじめてコンピューターに接続したとき、またはコンピューターのUSB 端子をつなぎ変えたとき、[デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。] メッセージが表示されることがあります。「デバイスを使用する準備ができました。」メッセージが表示されるまでそのままお待ちください。

- インストールの途中で[**ハードウェア検索のため、Windows Update に接続しますか？**] と表示されることがあります。[**いいえ、今回は接続しません**] を選んで[**次へ**] をクリックしてインストールを続行してください。

- インストールの途中で[**インストール方法を選んでください**] と表示されることがあります。[**ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)**] を選んで [**次へ**] をクリックしてインストールを続行してください。
- インストールの途中で[**ハードウェアのインストール**] 画面が表示されることがありますが、[**続行**] をクリックしてインストールを続行してください。

- バッファサイズを大きくすると、音声データの脱落 (音とぎれ) などが生じにくくなりますが、音声データの伝送遅延 (レイテンシー) によるタイムラグが増大します。
- ビット数はASIO再生時のビット深度を指定します。CDJ-350、CDJ-400、CDJ-850は16bit再生機器です。16bitに設定してお使いください。24bit信号は16bitに変換して再生されます。その他のマルチプレーヤーは16bit/24bit再生機器です。24bitに設定してお使いください。
- バッファサイズおよびカーネルバッファの調整は、以下の手順を参考に操作してください。

バッファサイズおよびビット数を調整する

マルチプレーヤーはASIO 規格に準拠したオーディオデバイスとしての機能を備えています。

- マルチプレーヤーを既定のオーディオデバイスとして使っているアプリケーション(DJ ソフトウェアなど) が起動しているときは、そのアプリケーションを終了させてからバッファサイズを調整してください。

Windowsの[**スタート**] メニュー>[**すべてのプログラム**]>[**Pioneer**]>[**CDJXDJ**]>[**CDJXDJ バージョン表示ユーティリティ**] をクリックする

- Windows 8.1の場合、[**スタート**] 画面から[**CDJXDJ バージョン表示ユーティリティ**] をクリックしてください。



初期設定状態で音とぎれが発生していないとき

- 1 **バッファサイズを徐々に小さくして、音とぎれが発生しない最小のバッファサイズに設定する**
- 2 **カーネルバッファ数[2] に設定して、音とぎれが発生するか確認する**

- 音とぎれが発生するときはカーネルバッファ数を[3] に設定してください。

初期設定状態で音とぎれが発生しているとき

- 1 **カーネルバッファ数を[4] に設定したあと、音とぎれが発生しない最小のバッファサイズに設定する**

ドライバーソフトウェアの最新情報を確認する

ドライバーソフトウェアの最新情報については、下記ホームページを参照してください。
<http://pioneerdj.com/support/>

商標および登録商標について

- Pioneer DJは、パイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac、Mac OS、およびOS Xは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。
- ASIOはSteinberg Media Technologies GmbHの商標です。
- その他記載されている会社名および製品名等は、各社の登録商標または商標です。